

第14回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和2年4月30日（木）

10時30分～

場 所：庁議室

議 題 新型コロナウイルス感染症への対応について

- 次 第
- 1 開会
 - 2 本部長指示
 - 3 状況報告
 - 4 閉会

新型コロナウイルス感染症対策本部名簿

本部長	知事	谷本 正憲
副本部長	副知事	中西 吉明
	副知事	田中 新太郎
本部員	教育長	徳田 博
	警察本部長	小西 康弘
	総務部長	吉住 秀夫
	危機管理監	伊藤 信一
	企画振興部長	加藤 隆佳
	県民文化スポーツ部長	清水 克弥
	健康福祉部長	北野 喜樹
	生活環境部長	脇田 明義
	商工労働部長	南井 浩昌
	観光戦略推進部長	竹内 政則
	農林水産部長	安田 秀樹
	競馬事業局長	新谷 和幸
土木部長	城ヶ崎 正人	

県内における新型コロナウイルス感染症について

1 感染状況（R2.4.29 現在）

○ 感染者数 250名

（うち、死亡者数 8名）

（うち、退院者数 51名）

○ 本県の状況

- ・感染者数は、R2.3月末では13名であったが、4月以降、短期間で急速に増加
- ・増加の要因は、異なる分野において、複数のクラスターがほぼ同時期に発生したことであり、本県の感染者数の約半数を占める

2 検査状況（R2.4.28 現在）

○ 保健環境センターでの検査数 1,861件

- ・R2.3月末に、PCR検査機器を、2機から4機へと増加
- ・検査体制の見直しによる効率化や作業者の習熟等により、1日80件超の検査が実施可能

3 相談状況（R2.4.28 現在）

○ 一般相談（1/30～） 延べ 17,091件

○ 帰国者・接触者相談センター（2/7～） 延べ 6,829件

県立学校の臨時休校期間の延長について

県立学校においては、5月1日（金）までを臨時休校とし、5月7日（木）から再開としていたが、下記のとおり臨時休校期間を延長する。

1 臨時休校の期間及び再開時期

5月29日（金）まで休校を延長し、6月1日（月）から再開

2 臨時休校期間中の家庭学習の支援

- ・教科書、問題集、学校作成プリントを生徒に渡し、電子メールや電話等により、学習状況を確認
- ・インターネットによる学習支援ツール（Google for Education 等）の活用

インターネット上に仮想クラスを構築し、教員から動画教材や課題の提供を行うとともに、生徒は動画の視聴や課題への解答を行う

県内主要地点における人の流れの推移

<人口変動分析>

・金沢駅周辺（15時時点）

4/25(土)

感染拡大前
(休日平均)との比較

↓72%

4/26(日)

感染拡大前
(休日平均)との比較

↓75%

4/27(月)

感染拡大前
(平日平均)との比較

↓63%

・片町周辺（21時時点）

4/25(土)

感染拡大前
(土曜平均)との比較

↓81%

4/26(日)

感染拡大前
(日曜平均)との比較

↓74%

4/27(月)

感染拡大前
(平日平均)との比較

↓77%

・感染拡大前:1/18~2/14の平均値

・データ提供元:NTTドコモ「モバイル空間統計」

<交通関係の状況>

・金沢駅改札通過人数

4/23(木)

昨年との比較

↓83%

4/24(金)

昨年との比較

↓84%

4/25(土)

昨年との比較

↓93%

・新幹線と在来線の利用者の合計で、昨年との比較(前年同曜日比)

・JR西日本調べ

ドライブ観光自粛キャンペーン概要（4/29～5/6）

●県外からの流入抑制対策

1. 高速道路

○北陸道の道路情報板（福井県、富山県）において、「県をまたぐ移動自粛」を喚起

○インターチェンジでの流入抑制

金沢森本 IC、七尾 IC、加賀 IC において、「観光自粛」を喚起

2. 県際道路

県境をまたぐ全ての一般道路において、「移動自粛」の看板を設置

3. 集客施設の閉鎖

○千里浜なぎさドライブウェイを通行止

○道の駅 26 箇所について、市町を通じて管理者に閉鎖の協力依頼

4. 情報提供

「ほっと石川旅ねっと」、「石川みち情報ネット」、「のと里山海道のホームページ」に掲載

●県内における移動抑制対策

1. のと里山海道の SA・PA（高松、志雄、西山、別所岳）

移動自粛を喚起する看板・ポスター設置、呼びかけ

2. 道路情報板（127 箇所）

「ドライブ観光自粛キャンペーン中」及び「県をまたぐ不要不急の移動自粛」を掲示

3. 道の駅（26 箇所）

移動自粛を喚起する看板を設置